

令和8年度 西都児湯森林管理署 公共工事契約状況

令和8年5月25日

分任支出負担行為担当官
西都児湯森林管理署長 森本 茂

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
前谷林道災害復旧工事		宮崎県西都市大字寒川地内		林道工事	災害復旧工事 延長 30.4m 幅員3.6m	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
18,335,000円	16,467,520円	令和8年4月28日		宮崎県西都市大字南方275番地 株式会社 仁科産業		
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
18,100,000円	令和8年5月	令和9年1月				

○予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争契約参加資格審査会結果取りまとめ表」(別添1)のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札筆記書」(別添2)のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」(別添3)のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和8年3月24日

分任支出負担行為担当官

西都児湯森林管理署長 森本 茂

1 工事概要

(1) 工事名 前谷林道災害復旧工事

(2) 工事場所 宮崎県西都市大字寒川地内

(3) 工事内容 災1

土工 316m³ 擁壁工 16.3m³ 転落防止柵工 11.9m

舗装工Ⅰ 49.1m² 舗装工Ⅱ 70.6m² 法面保護工 120.3m²

その他工種 1式

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和9年1月20日まで

(工期は、「4週8休」を標準として設定)

令和8年6月23日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕期間内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手した場合においても、工期の終期の変更は行わない。

(5) 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。

(6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。

- (7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。
- (9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。
- (10) 本工事は、工事における省人化を図るため、受注者の希望により省人化建設機械（チルトローテータ）を用いた施工を実施する省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事の対象工事である。
- (11) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による通期の週休2日は必須とし、さらに月単位の週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（発注者指定方式）である。
契約締結後、週休2日を確保して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定において評価を行うとともに、週休2日の取組実績証明書を発行する。
- (12) 本工事は、令和8年3月1日以降の労務単価を適用した工事である。
詳しくは九州森林管理局ホームページ
https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327
を参照すること。
- (13) 本工事は、ICT技術の活用を図るため、受注者の希望により、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用するICT活用工事の対象工事（受注者希望型）である。

2 競争参加資格

- (1) 「予算決算及び会計令」（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 九州森林管理局における土木一式工事に係るB、C又はD等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。ただし、D等級においては資格点数が1,000点以上の格付者であること（「会社更生法」（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成11年法律第225号）に基づき再生手

続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。)

(3) 「会社更生法」に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続開始の申立てがなされている者(上記(2)の再確認を受けた者を除く。)でないこと。

(4) 平成22年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。)

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長(以下「森林管理局長等」という。)が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」(平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知)第4の3に規定する工事成績評定表の評定点合計(以下「評定点合計」という。)が65点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあっては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- ・ 森林土木工事：① 治山関係事業(溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事)の工事
- ② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
- ③ 林道規定に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事のうち、いずれかの工事

(5) 「建設業法」(昭和24年法律第100号)に基づく「主任技術者又は監理技術者」(以下「主任(監理)技術者」という。)の配置については、次に掲げる基準を満たす主任(監理)技術者を配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

- ① 技術士(建設部門又は森林部門(選択科目を「森林土木」とするものに限る。))、2級土木施工管理技士、2級建設機械施工技士又は林業技士(森林土木部門に限る。)以上の資格を有する者であること。
- ② 平成22年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期(余裕期間は除く)のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。

- ア 主任（監理）技術者
- イ 主任（監理）技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者
- ウ 現場代理人

- ・ 森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
- ② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
- ③ 林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事のうち、いずれかの工事

- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする。（監理技術者には適用しない）

- (6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知。以下「工事請負契約指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。

- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去3年間（令和4年4月1日から令和7年3月31日まで）に完成した工事でも工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。

- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）

(入札説明書を参照のこと。)

(10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

(11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」(平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知)に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者(当該届出の義務がない者を除く。)でないこと。

- ・健康保険法(大正11年法律第70号)第48条の規定による届出の義務
- ・厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条の規定による届出の義務
- ・雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出の義務

(13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にすることはできない。(ただし、適用除外者は除く。)

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

- ① 提出期間: 令和8年3月25日から令和8年4月7日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時までとする。
- ② 提出先: 〒881-0033 宮崎県西都市大字妻909-5
西都児湯森林管理署 総務グループ
電話 0983-43-1377
メールアドレス: E-mail: ky_saitokoyu@maff.go.jp
- ③ その他: 電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4)上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去3年間(令和4年4月1日から令和7年3月31日まで)に完成した工事で森林管理局長等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書(写)の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「〇〇森林管理(局、(支)署)令和〇〇年〇〇月〇〇日入札の〇〇工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。(入札説明書を参照のこと)

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記3(1)の総合評価資料により示された実績等により最大30点の加算点及び最大30点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値(以下「評価値」という。)を用いて落札者を決定する。
その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制(品質確保の実効性、施工体制確保の確実性)に関する事項

なお、①及び②の項目で最大30点の加算点、③の項目で最大30点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値(評価値={ (標準点+加算点+施工体制評価点) / (入札価格) })を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩

序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 担当部局

〒881-0033 宮崎県西都市大字妻909-5
西都児湯森林管理署 総務グループ
電話 0983-43-1377
メールアドレス：E-mail：ky_saitokoyu@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和8年3月24日から令和8年4月23日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場 所：〒881-0033 宮崎県西都市大字町妻909-5
西都児湯森林管理署 総務グループ
電話 0983-43-1377
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和8年4月24日10時10分。
- ② 紙入札方式により入札の締切りは、令和8年4月24日10時10分とし、西都児湯森林管理署 会議室において入札。
- ③ 開札は、令和8年4月24日10時20分に、西都児湯森林管理署 会議室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行宮崎代理店）。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和 27 年法律第 184 号）第 2 条第 4 項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 西都児湯森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第 1 回の入札に際し、第 1 回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

この場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第 1 第 1 項の規定に基づく指名停止又は第 10 の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

(5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

(6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に 2 の (5) に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で 1 名現場に配置することとする。

(7) 契約書作成の要否

作成を要する。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口

上記5(1)に同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 申請書等の内容のヒアリング

原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 施工体制確認のためのヒアリング

施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。

(12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

(13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

(14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働き掛けを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働き掛けの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働き掛けと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働き掛け）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査

基準価格に関する情報聴取

- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

[様式2]

競争参加資格確認結果通知

1. 工事名：前谷林道災害復旧工事・黒谷林道災害復旧工事
2. 所属事務所：西都児湯森林管理署
3. 入札公告日：令和8年3月24日
4. 競争参加資格確認結果通知期限日：令和8年4月10日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
株式会社 仁科産業	有	
第一建設 株式会社	有	
株式会社 七組	有	
株式会社 桑原建設	有	

(備考) 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。

2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

入札執行調書

調達案件番号(第003807010020250008号)				調達案件名称		前谷林道災害復旧工事							
業者名称	技術評価点								入札第1回			備考	
	総計	標準点	換算 加算点 (小計)	技術提案加算点					施工 体制 評価 点	金額	評価値		順位
				企業 の 施工 実績	配置 予定 技術 者の 能力	地域 精通 度	企業 の 信頼 性	地域 への 貢献 ・ 働き 方 改革					
(株)仁科産業	153.5	100	23.5	9	5	2	0	7.5	30	18,100,000	84.806	1	落札
(株)七組										18,639,000			
(株)桑原建設										19,160,000			
第一建設(株)										19,550,000			

(注) 上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

入札執行月日 令和08年4月24日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官 森本 茂 ✓

立会・確認職員 原口 隼人 ✓ 水野 美香 ✓

本工事費内訳書

前谷林道災害復旧工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
災1	式	1		9,600,000	費目行
土工	m3	316		1,616,000	工種行
人力併用機械掘削 軟岩 I B 大型ブレイカ 油圧式600～800kg級	m3	136	4,630	629,680	1号代価表 4頁
運搬残土 4,200m ダンプトラック10t 5,000m3未満 路線内運搬	m3	180	5,484	987,120	2号代価表 5頁
擁壁工 ロードプラス基礎用 H=1.6 L=11.9	式	1		1,325,000	工種行
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 コンクリートポンプ車打設 18-8-40BB距離割増発生コンクリート小型車割増無 一般養生 10m3以上100m3未満 延長無し	m3	16,300	36,330	592,179	3号代価表 6頁
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	38,300	9,666	370,207	4号代価表 8頁
床堀 軟岩 I B 大型ブレイカ 油圧式600～800kg級	m3	58	4,776	277,008	5号代価表 9頁
埋戻D 100m 局共1-5 共1-4 改良災害用 5,000m3未満	m3	14	6,135	85,890	6号代価表 10頁
転落防止柵工 ロードプラス1000 大型車両	m	11,900		3,627,000	工種行
据付工 ロードプラス据付工	m	11,900	258,434	3,075,364	7号代価表 11頁
充填工 無筋・鉄筋構造物 ポンプ車打設	m	11,900	25,366	301,855	8号代価表 12頁
基礎栗石工 0.1m 割栗石(50～150mm) 敷均し	m2	19,300	1,575	30,397	9号代価表 13頁
防護柵設置工(ガードレール設置工) コンクリート建込 コンクリート建込・塗装品・Gr-C-2B 21m未満 夜間無 制約無 曲線無 加算無し 週休2日補正:月単位	m	12,900	16,514	213,030	10号代価表 14頁

本工事費内訳書

前谷林道災害復旧工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装用クラック抑制シート 幅30cm以上	m	11,500	570	6,555	
舗装工 I コンクリート路面工 t=15cm 路盤無し	m ²	49,100		418,000	工種行
コンクリート路面工 局林1-3 厚0.15m	m ²	49,100	8,514	418,037	11号代価表 15頁
舗装工 II 砂利路盤工 厚0.15m	式	1		179,000	工種行
敷均し(機械) 敷均し 10cm 敷均し幅2.5m以上 バックホウ 40~1mm	m ²	70,600	1,485	104,841	12号代価表 16頁
締固め	m ²	70,600	642	45,325	13号代価表 17頁
路床掘削	m ³	7	4,244	29,708	14号代価表 18頁
法面保護工 モルタル吹付工 t=5cm	m ²	120,300		1,088,000	工種行
モルタル吹付工 5cm 100m ² 以上250m ² 未満 枠内無 週休2日補正:月単位	m ²	120,300	9,047	1,088,354	15号代価表 19頁
その他工種	式	1		1,347,000	工種行
構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 制約無 夜間無 対策不要 週休2日補正:月単位	m ³	27,600	8,286	228,693	16号代価表 20頁
支障木伐採処分費	一式	1	1,118,500	1,118,500	
直接工事費	式	1		9,600,000	
共通仮設費計	式	1		1,459,000 + 151,000 1,610,000	

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
共通仮設費(率計上)	式	1		9,600,000 * 15.2 / 100 1,459,000	
現場環境改善費(率計上)	式	1		9,600,000 * 1.58 / 100 151,000	
純工事費	式	1		9,600,000 + 1,610,000 11,210,000	
現場管理費	式	1		11,210,000 * 34.94 / 100 3,916,000	
工事原価	式	1		11,210,000 + 3,916,000 15,126,000	
一般管理費等	式	1		$((15,126,000 * (21.18 + 0 + 0) / 100) + 6,050.4) - 0$ 3,209,737	
一般管理費等計	式	1		3,209,737 3,209,000	
工事価格	式	1		18,335,000 18,335,000	
消費税相当額	式	1		18,335,000 * 10 / 100 1,833,500	
請負金額	式	1		18,335,000 + 1,833,500 20,168,500	

代価表

コンクリート

無筋・鉄筋構造物 コンクリートポンプ車打設 18-8-40BB距離割増込生コンクリート小型車割増無 一般養生 10m3以上100m3未満 延

3号代価表

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		3.88				
K1	コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式・圧送能力 90~110m3/h	3.85	52,800	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m3/h	52,800	[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
R		16.39				
R1	普通作業員	8.53	21,112	普通作業員	25,400	[R8.3] R6.3
R2	土木一般世話役	2.91	34,736	土木一般世話役	31,000	[R8.3] R6.3
R3	特殊作業員	2.76	30,264	特殊作業員	28,300	[R8.3] R6.3
R4	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	1.75	30,784	運転手(特殊)	28,900	[R8.3] R6.3
Z		79.73				
Z1	生コンクリート 18-8-40BB距離割増込 生コンクリート小型車割増無	78.96	28,700	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%	20,400	WEB建設R06.04:東京都17区(生コ
Z2	軽油 パトロール給油	0.77	138	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06.04.P788:東京23区,積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 27,663

$$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{3.85}{100} \times \frac{52,800}{52,800} \right) \times \frac{3.88}{3.85} \right. \\ & + \left(\frac{8.53}{100} \times \frac{21,112}{25,400} + \frac{2.91}{100} \times \frac{34,736}{31,000} + \frac{2.76}{100} \times \frac{30,264}{28,300} + \frac{1.75}{100} \times \frac{30,784}{28,900} \right) \times \frac{16.39}{(8.53 + 2.91 + 2.76 + 1.75)} \\ & \left. + \left(\frac{78.96}{100} \times \frac{28,700}{20,400} + \frac{0.77}{100} \times \frac{138}{138} \right) \times \frac{79.73}{(78.96 + 0.77)} \right\} \end{aligned}$$

埋戻D 100m 局共1-5 共1-4
改良災害用 5,000m3未満

代価表

(6号代価表)

1 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホ掘削(掘削積込、積込) <small>ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	1	743	743	25号代価表 29頁	[R7治山林道必携・上巻P206]
バックホ掘削(掘削積込、積込) <small>ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	1	743	743	25号代価表 29頁	[R7治山林道必携・上巻P206]
ダンプ運搬10t 土砂類 片道0.1km BH山積0.45m3	m3	1	763	763	26号代価表 30頁	[R7治山林道必携・上巻P271]
ダンプ運搬10t 土砂類 片道0.1km BH山積0.45m3	m3	1	763	763	26号代価表 30頁	[R7治山林道必携・上巻P271]
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	1	3,123	3,123	27号代価表 31頁	[R7治山林道必携・上巻P1424]
計				6,135		
1 m3 当り				6,135		

据付工
ロードプラス据付工

代価表

(7号代価表)

10 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
製品部材 ロードプラス 1000PN・FN 2,750×550×1000	m	10	246,543	2,465,430	1号単価表 37頁	
土木一般世話役	人	0,600	34,736	20,842		[R8.3]
特殊作業員	人	0,600	30,264	18,158		[R8.3]
普通作業員	人	1,800	21,112	38,002		[R8.3]
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型] 16 t吊	日	0,600	50,200	30,120		[CK010350]
諸雑費	%	11		11,783	諸雑費	
計				2,584,335		
1 m 当り				258,434		

充填工
無筋・鉄筋構造物 ポンプ車打設

代価表

(8号代価表)

10 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
中詰充填コンクリート	m	10	8,629	86,290	2号単価表 38頁	
基礎充填コンクリート	m	10	14,667	146,670	3号単価表 39頁	
異形棒鋼 異形棒鋼 SD345 D22 3.04kg/m	t	0.143	97,500	13,943		[0196]
異形棒鋼 異形棒鋼 SD295 D16 1.56kg/m	t	0.073	92,500	6,753		[0193]
計				253,656		
1 m 当り				25,366		

基礎栗石工
0.1m 割栗石(50~150mm) 敷均し

代価表

(9号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.435	34,736	15,110		[R8.3]
特殊作業員	人	0.745	30,264	22,547		[R8.3]
普通作業員	人	2.112	21,112	44,589		[R8.3]
割栗石 50~150mm	m ³	11.400	3,750	42,750		[CZ005900]
バック杓(賃料)	日	0.621	51,268	31,837	4号単価表 40頁	
諸雑費	%	0.600		684	諸雑費	つき固め機械等の賃料・燃料
計				157,517		
1 m2 当り				1,575		

コンクリート路面工 局林1-3
厚0.15m

代価表

(11号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
機械舗設 15cm 18-8-40BB距離割増込 生コンクリート小型車割増無	m2	100	7,102	710,200	28号代価表 33頁	[R7治山林道必携・上巻P1039]
路盤紙敷設 クラフト紙系	m2	100	129	12,900	29号代価表 34頁	[R7治山林道必携・上巻P1039]
溶接金網設置工 G3551線径6.0*網目150*150mm	m2	100	1,046	104,600	30号代価表 35頁	[R7治山林道必携・上巻P1039]
目地材 (瀝青質板) T 1 0 m m	m2	2	2,660	5,320		[0524]
養生工	m2	100	184	18,400	31号代価表 36頁	[R7治山林道必携・上巻P1040]
計				851,420		
1 m2 当り				8,514		

敷均し(機械) 敷均し 10cm
敷均し幅2.5m以上 バック材 40~1mm

代価表

(12号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 400	34,736	13,894		[R8.3]
普通作業員	人	0 700	21,112	14,778		[R8.3]
クラッシャーラン (再生) 40~1mm	m3	12	5,800	69,600		[見積 現地到着価格]
バック材(2014規制) コーラ型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回	時間	4 400	11,411	50,208	5号単価表 41頁	
計				148,480		
1 m2 当り				1,485		

代価表

(14号代価表)

10 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人	0.200	34,736	6,947		[R8.3]
普通作業員	人	0.600	21,112	12,667		[R8.3]
バックホ(2014規制) カー型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回	時間	2	11,411	22,822	7号単価表 43頁	
計				42,436		
1 m3 当り				4,244		

人力併用機械掘削
軟岩(I)B 油圧式600~800kg級

代価表

(17号代価表)

10 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
特殊作業員	人	0.330	30,264	9,987		[R8.3]
普通作業員	人	0.120	21,112	2,533		[R8.3]
空気圧縮機(賃料) エンジン式4.5h	日	0.040	5,820	233	8号単価表 44頁	
さく岩機[コンクリートブレーカ] (ハットブレーカ) 20kg級	日	0.210	274	58		[R7建設機械等損料表] [0603-067-020-001]
大型ブレーカ BH山積0.45(2014年規制) 岩10% 油圧式600~800kg級	時間	1.580	13,635	21,543	9号単価表 45頁	
諸雑費	%	6		2,061	諸雑費	コンクリートブレーカ用チェル損耗費
計				36,415		
1 m3 当り				3,642		

路体(築堤)盛土、路床盛土
 路体(築堤) 2.5m以上4.0m未満

代価表

(21号代価表)

100 m³当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
普通作業員	人	0 200	21,112	4,222		[R8.3]補助労務
バックホ(2014年規制) クロー型・山積0.45m ³ ・超低騒音・後方超小旋回	日	2 500	70,154	175,385	12号単価表 48頁	
振動ロー(賃料)	日	2 500	34,571	86,428	13号単価表 49頁	
計				266,035		
1 m ³ 当り				2,660		

生コンクリート
18-8-40BB距離割増込 生コンクリート小型車割増無

代価表

(22号代価表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
生コンクリート 18-8-40BB 距離割増込	m3	1	28,700	28,700		[見積 現地到着価格]
計				28,700		
1 m3 当り				28,700		

大型ブレイカ床掘Ⅱ
軟岩ⅠB 油圧式600~800kg級

代価表

(23号代価表)

10 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
大型ブレイカ BH山積0.45(2014年規制) 岩10% 油圧式600~800kg級	時間	2,790	13,635	38,042	14号単価表 50頁	
諸雑費	%	6		2,283	諸雑費	大型ブレイカ用燃料損耗費
計				40,325		
1 m3 当り				4,033		

ダンプ運搬10t 土砂類
片道0.1km BH山積0.45m3

代価表

(26号代価表)

100 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ダンプトラック 普通 オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	時間	7.337	10,399	76,297	11号単価表 47頁	
計				76,297		
1 m3 当り				763		

埋戻し
最大埋戻幅1m未満

代価表

(27号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		8.95				
K1	バックホ[排出ガス対策型(2014年規制)] クロー型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回	8.37	18,200	バックホ(クロー型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.45m3(平積0.35m3)	18,200	[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
K2	タンパ及びランマ 質量60~80kg	0.58	632	[賃料]タンパ 60~80kg	471	建設物価R06.04.P805:関東地区,積算
R		87.50				
R1	普通作業員	53.26	21,112	普通作業員	25,400	[R8.3] R6.3
R2	特殊作業員	25.42	30,264	特殊作業員	28,300	[R8.3] R6.3
R3	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	8.82	30,784	運転手(特殊)	28,900	[R8.3] R6.3
Z		3.55				
Z1	軽油 パトロール給油	2.72	138	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06.04.P788:東京23区,積算
Z2	ガソリン レギュラー スタンド	0.83	144	ガソリン レギュラー スタンド	154	建設物価R06.04.P788:東京23区,積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 3,339.7

$$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{8.37}{100} \times \frac{18,200}{18,200} + \frac{0.58}{100} \times \frac{632}{471} \right) \times \frac{8.95}{(8.37 + 0.58)} \right. \\ & + \left(\frac{53.26}{100} \times \frac{21,112}{25,400} + \frac{25.42}{100} \times \frac{30,264}{28,300} + \frac{8.82}{100} \times \frac{30,784}{28,900} \right) \times \frac{87.5}{(53.26 + 25.42 + 8.82)} \\ & \left. + \left(\frac{2.72}{100} \times \frac{138}{138} + \frac{0.83}{100} \times \frac{144}{154} \right) \times \frac{3.55}{(2.72 + 0.83)} \right\} \end{aligned}$$

機械舗設
15cm 18-8-40BB距離割増込 生コンクリート小型車割増無

代価表

(28号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
生コンクリート 18-8-40BB 距離割増込	m ³	16 200	28,700	464,940		[見積 現地到着価格]
土木一般世話役	人	1	34,736	34,736		[R8.3]
特殊作業員	人	2 100	30,264	63,554		[R8.3]
普通作業員	人	3 500	21,112	73,892		[R8.3]
パック材(賃料)	日	1 250	50,219	62,774	20号単価表 58頁	
諸雑費	%	6		10,331	諸雑費	機械損料、型枠材、燃料油脂費等
計				710,227		
1 m2 当り				7,102		

溶接金網設置工
G3551線径6.0*網目150*150mm

代価表

(30号代価表)

100 m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
丸鉄線溶接金網 G3551 線径6.0×網目150×150mm	m ²	115	487	56,005		[CZ022600]
普通作業員	人	2,300	21,112	48,558		[R8.3]
計				104,563		
1 m ² 当り				1,046		

代価表

(31号代価表)

100 m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人	0.200	34,736	6,947		[R8.3]
普通作業員	人	0.500	21,112	10,556		[R8.3]
諸雑費	%	5		875	諸雑費	一般養生に必要なシート、養生マット等
計				18,378		
1 m2 当り				184		

製品部材
ロードプラス 1000PN・FN 2,750×550×1000

単価表

(1号単価表)

10 m当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ロードプラス 1000PN 2,750×550×1000	個	5	222,000	1,110,000		[見積単価]
ロードプラス 1000FN 2,450×550×1000	個	5	203,700	1,018,500		[見積単価]
高さ調整ボルト (前) M20(10.9)L250	本	20	7,500	150,000		[見積単価]
高さ調整ボルト (後) M20(10.9)L350	本	10	10,500	105,000		[見積単価]
モルタル(高炉) 配合 1:2	m3	0.030	43,500	1,305		
前面専用型枠 発砲スチロール製	個	10	2,000	20,000		[見積単価]
鋼製プレート 150×150×t6	枚	30	1,900	57,000		[見積単価]
伸縮継目 型枠 無 t=10cm	m2	0.730	4,962	3,622	16号単価表 52頁	
計				2,465,427		
1 m 当り				246,543		

バックホウ(賃料)

単価表

(4号単価表)

1日当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	1	30,784	30,784		[R8.3]
軽油 パトロール給油	L	68	138	9,384		[CZ003000]
バックホウ(クローラ型) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	1	11,100	11,100		[CK013000]
計				51,268		
1日当り				51,268		

単価表

(11号単価表)

1 時間当り

ダンプトラック 普通
 オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(一般)(屋外補正対象外)	人	0.170	26,104	4,438		[R8.3]
軽油 パトロール給油	L	9.800	138	1,352		[CZ003000]
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	時間	1	4,350	4,350		[R7建設機械等損料表] [0301-011-110-001]
タイヤ損耗費及び補修費(1時間当り) ダンプトラック10t・普通	時間	1	259	259		[R7建設機械等損料表]
計				10,399		
1 時間 当り				10,399		

振動ローラ(賃料)

単価表

(13号単価表)

1日当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
特殊作業員	人	1	30,264	30,264		[R8.3]
軽油 パトロール給油	L	12	138	1,656		[CZ003000]
振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t 賃料	日	1	1,710	2,651		[CK240001]
計				34,571		
1日当り				34,571		

大型ブレーカ BH山積0.45(2014年規制) 岩10%
油圧式600~800kg級

単価表

(14号単価表)

1時間当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	0.170	30,784	5,233		[R8.3]
軽油 パトロール給油	L	11	138	1,518		[CZ003000]
バックホ[排出ガス対策型(2014年規制)][岩石補正+10%] クローラ型・山積0.45m ³ ・超低騒音・後方超小旋回	時間	1	4,810	4,810		[R7建設機械等損料表]
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式600~800kg級	日	0.170	12,200	2,074		[R7建設機械等損料表] [0604-077-208-001]
計				13,635		
1時間当り				13,635		

単価表

コンクリート

無筋・鉄筋構造物 コンクリートポンプ車打設 24-12-25(20) (高炉) 生コンクリート小型車割増有 一般養生 10m3以上100m3未満 延

(17号単価表)

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格 (基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		3.88				
K1	コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式・圧送能力 90~110m3/h	3.85	52,800	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m3/h	52,800	[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
R		16.39				
R1	普通作業員	8.53	21,112	普通作業員	25,400	[R8.3] R6.3
R2	土木一般世話役	2.91	34,736	土木一般世話役	31,000	[R8.3] R6.3
R3	特殊作業員	2.76	30,264	特殊作業員	28,300	[R8.3] R6.3
R4	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	1.75	30,784	運転手(特殊)	28,900	[R8.3] R6.3
Z		79.73				
Z1	生コンクリート 24-12-25(20) (高炉) 生コンクリート小型車割増有	78.96	30,700	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%	20,400	WEB建設R06.04: 東京都17区 (生コ
Z2	軽油 パトロール給油	0.77	138	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06.04.P788: 東京23区, 積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 27,663

$$\times \left\{ \left(\frac{3.85}{100} \times \frac{52,800}{52,800} \right) \times \frac{3.88}{3.85} \right.$$

$$+ \left(\frac{8.53}{100} \times \frac{21,112}{25,400} + \frac{2.91}{100} \times \frac{34,736}{31,000} + \frac{2.76}{100} \times \frac{30,264}{28,300} + \frac{1.75}{100} \times \frac{30,784}{28,900} \right) \times \frac{16.39}{(8.53 + 2.91 + 2.76 + 1.75)}$$

$$+ \left(\frac{78.96}{100} \times \frac{30,700}{20,400} + \frac{0.77}{100} \times \frac{138}{138} \right) \times \frac{79.73}{(78.96 + 0.77)}$$

単価表

(18号単価表)

型枠
一般型枠 鉄筋・無筋構造物

1 m2当り

R	名 称 ・ 規 格	構 成 比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基 準 地 区 単 価	備 考
R		100.00				
R1	型わく工	46.66	29,744	型枠工	30,000	[R8.3] R6.3
R2	普通作業員	25.14	21,112	普通作業員	25,400	[R8.3] R6.3
R3	土木一般世話役	9.51	34,736	土木一般世話役	31,000	[R8.3] R6.3

■施工パッケージ 計算根拠式
P' 積算地区補正単価 = 10,100

$$\times \left\{ \left(\frac{46.66}{100} \times \frac{29,744}{30,000} + \frac{25.14}{100} \times \frac{21,112}{25,400} + \frac{9.51}{100} \times \frac{34,736}{31,000} \right) \times \frac{100}{(46.66 + 25.14 + 9.51)} \right. \\ \left. + \frac{100 - 100}{100} \right\} = 9,665.72061576937 = 9,666 \text{ (円/m2)}$$

単価表

コンクリート

無筋・鉄筋構造物 コンクリートポンプ車打設 24-12-25(20) (高炉) 生コンクリート小型車割増有 一般養生 10m3以上100m3未満 延

(19号単価表)

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格 (基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		3.88				
K1	コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式・圧送能力 90~110m3/h	3.85	52,800	コンクリートポンプ車 [トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m3/h	52,800	[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
R		16.39				
R1	普通作業員	8.53	21,112	普通作業員	25,400	[R8.3] R6.3
R2	土木一般世話役	2.91	34,736	土木一般世話役	31,000	[R8.3] R6.3
R3	特殊作業員	2.76	30,264	特殊作業員	28,300	[R8.3] R6.3
R4	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	1.75	30,784	運転手(特殊)	28,900	[R8.3] R6.3
Z		79.73				
Z1	生コンクリート 24-12-25(20) (高炉) 生コンクリート小型車割増有	78.96	30,700	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%	20,400	WEB建設R06.04: 東京都17区 (生コ
Z2	軽油 パトロール給油	0.77	138	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06.04.P788: 東京23区, 積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 27,663

$$\times \left\{ \left(\frac{3.85}{100} \times \frac{52,800}{52,800} \right) \times \frac{3.88}{3.85} \right.$$

$$+ \left(\frac{8.53}{100} \times \frac{21,112}{25,400} + \frac{2.91}{100} \times \frac{34,736}{31,000} + \frac{2.76}{100} \times \frac{30,264}{28,300} + \frac{1.75}{100} \times \frac{30,784}{28,900} \right) \times \frac{16.39}{(8.53 + 2.91 + 2.76 + 1.75)}$$

$$+ \left(\frac{78.96}{100} \times \frac{30,700}{20,400} + \frac{0.77}{100} \times \frac{138}{138} \right) \times \frac{79.73}{(78.96 + 0.77)}$$

